

# 桶川市「道の駅」整備計画（素案） パブリック・コメント実施概要について

## 1. 実施概要

- (1) 意見募集期間：平成 28 年 10 月 11 日（火）～11 月 9 日（水）
- (2) 趣 旨：(仮称)「道の駅おけがわ」整備の事業化に向けて、配置計画やスケジュール等の必要事項をまとめた『桶川市「道の駅」整備計画（素案）』について意見を募集
- (3) 意見を提出できる人：市内在住・在勤・在学の人  
市内に事業所などを有する人  
市内に対して納税義務を有する人  
本計画案に利害関係を有する人
- (4) 閲覧場所：「道の駅・飛行学校跡地整備課」、情報公開コーナー  
桶川公民館、桶川東公民館、加納公民館、  
川田谷公民館、桶川市ホームページ
- (5) 提出方法：郵送、FAX、メール、窓口に提出

## 2. 意見等の募集結果

- (1) 意見提出者数：80 人
- (2) 目次に対する意見等の件数

章	内容	意見数 (件)
1	序章	11
2	桶川市の位置と「道の駅」計画地	19
3	道の駅おけがわアドバイザー会議	6
4	計画の概要	69
5	土地利用計画と動線	4
6	基盤整備計画	19
7	建築物基本構想	2
8	概算事業費	19
9	事業手法	36
10	事業スケジュール	4
	道の駅に関する全般的な意見	23
	その他	36
	合計	248

## パブリック・コメントで頂いた主な意見

意見概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>①桶川市全体や川田谷地区の活性化を期待する意見</li> <li>②「道の駅」計画地に関して上尾道路沿いに期待する意見</li> <li>③桶川の発展のため一日も早いオープンを期待する意見</li> <li>④概算事業費に関して高額で市の財政が不安の意見</li> <li>⑤運営手法に関して赤字になり税金の投入に不安の意見</li> <li>⑥駅東口整備を進めてほしいという意見</li> </ul>
市の考え方	<p>①本市「道の駅」は、『第五次総合振興計画』土地利用構想において、「観光まちづくり拠点」として位置付けられており、広域幹線道路の沿道などに整備するものとしております。また、計画地周辺は、「コミュニティ拠点」として位置付けられており、近接した公共施設と連携し、人・モノ・情報等が行き交う交流拠点都市として、市全域に活力を生み出す計画的な土地利用を進めています。</p> <p>「道の駅」誕生当初は出発地から目的地までの途中の休憩場所、近年では「道の駅」そのものが目的地となる観光の拠点、更には地域の課題を解決する場として期待されています。</p> <p>本市「道の駅」は広域交通網の結節点という地の利を活かし、道路利用者や観光客が立ち寄ることで地域に元気を呼び込むことに加え、地域振興施設を通じて、市内の農商工振興を図ることで、地域のみならず市全体の活性化に寄与するものと考えております。</p> <p>②頂いたご意見を参考に、市の活性化に寄与する「道の駅」整備を、今後も推進して参ります。</p> <p>③一日も早くオープンできるよう取り組んで参ります。</p> <p>④事業費については、最少の経費で最大限の効果を発揮できるよう民間活力の導入や補助金の活用などにより、市の負担が縮減できるよう継続して取り組んで参ります。</p> <p>「道の駅」整備に関して、市「道の駅」整備担当に相談窓口を設置し、ご意見のある方や地権者の方への個別説明等、丁寧に対応して参ります。</p> <p>⑤採算性等については、今後、実施予定の民間活力の導入可能性調査等を通じて検証し、事業者の公募条件等に反映して参ります。</p> <p>⑥駅東口整備は、本市の大規模プロジェクトの一つであり、重点的に実施して参ります。</p>